

夏の大雨に巻かれよ。

昔ながらの風ら、坊は、風は吹かれよ...と、感じたら、  
現代版はちとちがう。もうちよ、と忙しい。

3回も被災している国、日本。今は、日本が超アツい。  
いろんなムーブメントが各地で走って、大きな渦を作り  
出している。平和ボケといった数年前とは一変して、意識  
が変化してきて、伝染してきている標子が手に取り  
に解かる、明らかに変化の時を向かえている。

今の社会の中で社会人、会社人として生きるには、  
非常に生きにくい世の中である。

まともな仕事はない。金で稼ぐ為、一時的充実感、  
満足感の為、クーラーの交った部屋で、大の男が一日中、  
小さな画面に東縛されている図。まともじゃない。  
健康じゃない。

何の為に我々は生まれ来たのか。人の作ったシステムの中で、  
自分を殺し、健康を失い、そこで会社、社会に  
忠誠をつくす必要が在るのだろうか？ それほかに魅力  
的の世界がその東縛の中に在るのだろうか？

でも、自由、って一体何なのか？

社会から抜け出すのが自由なのか？ いずれにせよ、  
どんなに自由になっても、人と肉をすりには生きるとは

いけない、お金というものも今は当然必要だ。

でも、バランスをとりながら、出来れば消費、浪費生活を  
一歩外に出たい。



この世のものをあさぼりつくして死ぬのか、次世代、子孫たちに、もっと楽しく生きる絆を残せるのか。まさに今がターニングポイントだと思ってる。

様あるに、バブル崩壊以降の世の中のバウンス、グロウアップが今最も大きく、経済崩壊、貨幣価値崩壊の日も遠くはない。今より準備しておけば、どちら側のネガティブな渦に巻き込まれるか。今の自分の行いにかかっている。

毎日をせっせと的に過ぎし、何でもお金で買い、ぜいたくし、食べ物も平気で残し、ガンガンに洗剤や石油や電気を使っ、この世を汚しまくり、ゴミも全部人まかせ、自分の身の回りだけがきれいだと快適じゃあないよと。

少しづつ地球のために、植物の量を減らしたり、食べ残しは生き物に与えたり、洗剤もシンナーも使わず、お皿も余り布でふいて、電気やオイルも自給し、食べ物やお酒も自分たちで作る。もし、今、経済がどうにかなら、全に動じることもない人たちも、たくさん居る。

自分がどうしたいか。どうい方向に進みたいか。自分しか解らない。

腹の中にある想いが、ホントの自分を教えてくれる。ホントの自分が見えれば、それを活かして、育て、人の役に立つお金じゃない。ホントの仕事が見える。

充実感も得られず死ぬのか、少しづつ自分、あの子バキ道を探るのか、自分の内側次第でどうにでもなる。



そんなこと言わねえよ現実には…

家族もいるし家賃もあるし、お金が無くて困るのよーの  
でも、よくよく考えたら生まれた時は、財布は持った  
ない。お金という縛りの中に、身を置いたのは自分だ。

お金を稼がず使わず生活している人を何人も知ってる。  
でも、その人たちには知恵がある。

でもその知恵も、少しづつ、や、こく上り身についてきている  
ものだよ。たぶん、スタートラインは、自分たちと同じで、  
自由になるには、段階がある。か、少しづつ量が増えていく。

全くおきろめという時は、状況は変わるはずだよ。

「自分にはとこもじやないけど遠い話の様な…」

「そんなのムリ、ムリ、って自分にブレーキをかけたくなるのよ  
自分。」

もうそんな若い子…から先はそんなに長くはない。

好きな事をや、し、好きな事をや、する人たちの大きな  
渦の中で、売上の人生を送るのか、はたまたおきろめ、  
人生を大切に一時を、ネガティブな渦の中に落とし  
込んでしまわないか。

今日から、今更だ始められるのが、人間の一番の長所。  
誰にでも自由になる権利はある。

自分次第。未来はいつもすぐ手の届くところに在る。

自分がどう生きようか、笑わねえよ、小毎、をどうするかより  
マシだと思おう。